

事業評価シート【新規事業-1】

事業名	新しい生活様式における家庭学習支援事業			基本計画	章	1	総合戦略	基本目標	
事業コード					節	3		施策の方向	
課係名	学校教育課 学務係	内線			項	3		施策	
担当者氏名			職名		細項目	6		整理番号	

事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響で、新しい生活様式における3密の回避や、外出自粛要請地域への移動等について要請が出ている中、図書カードを配布することにより、家庭における経済的な負担軽減及び児童生徒の読書の推進、家庭学習の充実など、保護者の経済的・精神的な負担軽減を図るとともに、児童生徒の充実した生活に資する。
現在の課題や市民要望など	配布方法について、学校を経由して配付する場合、保護者と対面できるためコミュニケーションがとれるが、手渡しするタイミングや、事務の煩雑さがある。郵送の場合、通常の郵便ではなく配達を確認できることが必要となるため、簡易書留等の費用がかかる。

事業目的	① 家庭での書籍購入にかかる経済的な負担軽減を図る。 ② 小説などに加えて、様々な書籍(参考書等)を購入することにより、読書の推進及び家庭学習の充実を図る。 ③ 家族で本に触れる機会が増えることにより、家庭内でコミュニケーションを図る。 ④	
個別取組	① 図書カードの配付 ③	② ④

事業による改善・変更点	① 保護者の本や参考書購入に対する負担軽減が図られる	② 家庭学習時間の確保
	③ 読書の推進	④

事業対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人・世帯 <input type="checkbox"/> 団体(民間) <input type="checkbox"/> 団体(公共) <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他 ()	
内容	① 対象児童約5,900名の児童生徒の保護者 ③	② ④

業務形態	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 負担金・交付金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (配付)	
内容	① 図書カードの配付 ③	② ④

支出根拠	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令要綱等名称 <table border="0"> <tr> <td>①</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>④</td> </tr> </table>	①	②	③	④
①	②					
③	④					

事業継続	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度:無期 <input type="checkbox"/> 複数年度:有期[始期 ~ 終期]	後年度負担	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
------	---	-------	---

事業費の積算	2年度	児童生徒5,900人×10,000円=59,000,000円 簡易書留 383円×5,900人=2,259,700円 (郵便料84円+簡易書留320円-1,000通以上割引21円) ※時点等により人数は前後する	事業費	61,259,700	事務スケジュール	年月	内容
			国			R2.12	議会補正予算承認
			市			R3.1	図書カード購入
			その他			R3.1	封入作業
		一般財源	61,259,700		R3.1	発送ないし配付	
	3年度	感染症の蔓延等により左右されるが、現時点では想定してない	事業費				
			国				
			市				
			その他				
			一般財源	0			
	4年度	感染症の蔓延等により左右されるが、現時点では想定してない	事業費				
			国				
			市				
			その他				
			一般財源	0			

経費節減効果	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	節減効果の内容
金額	千円	

主要指標	指標の種類		計算方法	目標(推計)値			
	名称			2年度	年度	年度	
	活動指標	①	負担軽減	対象児童生徒	5,900人		
		②					
成果指標	①	交付対象者数	対象児童生徒全員	100%			
	②						

事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> ・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。 ・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	元々読書活動を推進しているため、学校内だけでなく、家庭での読書活動の一助となると考えられる。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・意図した成果は確実に得られるか。 ・類似の目的を持つ事業はないか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	読書の推進とステイホーム中の精神的負担軽減が図られ、経済的負担も図られる。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。 ・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	家庭での読書時間が増えることにより、学力の向上にも寄与するものと考えられる。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> ・今実施しなければならない理由。 ・実施しない場合の問題点。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	感染症が収束しない中であるため、実施の有効性は高いと考えられる。
5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> ・どういう市民要望があるのか。 ・受益者負担は適正か。 ・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。 	
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
A	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	現金支給よりも、読書に力を注ぐ点で有効と考えられる。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述 	
全国的にある程度の自治体を実施している。			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性		
	評価		◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	児童生徒の読書活動の推進と学力向上に資する事業であると認められる。ただし、本事業の目的と照らして実施時期が妥当と考えられる明確な理由を付すことを条件とする。
	■政策調整会議による評価		
	評価		◎評価理由
■庁議による方針			
評価		具体的な方向性	
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	担当課の提案どおり実施するものとする。 ただし、転売等の防止策を講じたうえで実施及び金額について財政部局と協議することを条件とする。	